

ご報告

新栄さが学 9/24 (木) 齋藤用之助

講師に第14代齋藤用之助さんをお招きし、沖縄の近代化に尽力した「第1代齋藤用之助」について、ご講演いただきました。明治36年の硫黄島噴火の際、全島民700名を久米島へ移住させ、百年たった今でも島民から慕われていることなどをお話いただき、参加された36名の皆さんは、熱心に受講されていました。



第14代 齋藤用之助さん

イキイキ教養講座 9/30 (水) 琴の調べ

箏曲宮城会大師範の坂口千代子さん、日本尺八連盟大師範の花田菜山さん、箏曲宮城会助教の西山巴智子さんをお招きして、琴の演奏会を開催しました。18名の参加者は「飛躍」「春の海」など琴の調べを楽しんだ後、実際に琴の演奏を体験し、最後に北国の春を演奏に合わせて歌い、楽しいひと時を過ごしました。



左から坂口さん、西山さん、花田さん

IT講座 10/8 (木) ITお困りごと相談室

講師にNPO法人SIA佐賀から4名のアドバイザーをお招きし、「ITお困りごと相談室」を開催しました。メールアドレスの取得の仕方やスマホのセキュリティなどの疑問について丁寧に回答していただき、9名の参加者は、「問題が解決して助かった。」などと喜ばれていました。



新栄さが学 10/22 (木) 古賀毅堂

今年の新栄さが学の3回目は、佐賀県立図書館郷土資料課の山口久範さんから佐賀藩10代藩主鍋島直正の師でもあり、大胆な教育改革など佐賀藩改革の礎を築いた「古賀毅堂」について、その生涯と功績について詳しくお話しいただきました。36名のご参加いただいた皆さんは、熱心に聴き入っておられました。



山口久範さん

エンジョイ体験講座 10/26 (月)、11/2 (月)、11/9 (月)

おしゃれなバックづくり

エコクラフト講師の中谷睦子さんにご指導いただき、3回にわたり「エコクラフトテープで作る“おしゃれなバック”」を開催し、15名の方に参加していただきました。参加者からは、「苦勞したけど、素敵なバックができて良かった。」などといった、ご感想をいただきました。



中谷睦子さん

イキイキ教養講座 10/30 (金) みどりを楽しむ教室 秋の寄せ植え

講師の緑のカウンセラー中川達也さんから「寄せ植えで庭を彩る7つのコツ」をご伝授いただき、40名の参加者が、思い思いの鉢植えを楽しみました。講座に先立ち行われた10/28(水)の地域の有志による花壇の草刈りと講座参加者による花植えのおかげで、公民館の周りがとてもきれいになりました。有難うございました。



中川達也さん

宝くじ助成で防災用倉庫等の整備

新栄ふれあいまちづくり協議会（自主防災組織）では、宝くじ助成を活用し、災害による被害軽減のための防災用倉庫や防災用資機材を整備しました。今回整備した防災用倉庫等は、非常時や毎年実施されている地域の防災訓練で活用されます。



※宝くじ助成・・・宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成。

10/1 (木) ~18 (日) 新栄ランタン飾り実施

新栄ふれあいまちづくり協議会と協働し、新型コロナウイルスの終息に向けて、地域から元気を発信しようとしてランタン飾りを公民館のテラスに飾りました。ランタンはペットボトルを利用し、新栄小学校の子どもたちや絵手紙サークルの方に描いていただいた絵を張り付け、来館者に楽しんでいただきました。



10/10 (土) 小学生の稲刈り体験

新栄校区子ども会育成会の主催による稲刈り体験が開催されました。小学生11名、保護者とスタッフ合わせて約40名の参加がありました。地域の方から稲を刈るときの注意を聞いた後、最初は恐る恐る刈っていましたが、徐々に上手になっていきました。刈り取った稲は、12月の餅つき会に使われます。お楽しみに！



交通事故“脱ワーストレベル”キャンペーン

(1) 追突事故防止のための「みつつの3」運動に取り組みしましょう。

① 3秒間の車間距離

S しゃかんきょり 車間距離 **A** あいだあ 間を空ければ **G** がばい がばい **A** あんぜん 安全
※佐賀市交通安全スローガン（佐賀市交通安全スローガンコンクール最優秀作品）

② 3秒・30mルールの徹底（早めの方向指示器）
③ 3分前の出発

(2) 自転車は、車の仲間です。「自転車安全利用五則」を守りましょう。

- ① 自転車は、車道が原則。歩道は例外（13歳未満の子ども・70歳以上の高齢者等は歩道を通行できます。）
- ② 車道では、左側を通行
- ③ 歩道では、歩行者優先で、車道よりを徐行
- ④ 安全ルールを守る
信号無視・飲酒運転・二人乗り・ながらスマホ運転・傘差し運転の禁止 など
また、早めのライト点灯や車体の側面につけた反射材が身を守ります。
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

(3) 反射材を積極的に活用しましょう。

夕暮れ以降の時間帯は、運転手に早く気づいてもらうことが大切です。たとえば、ロービーム（下向き）で走っている車の運転手は、20m以上はなれている黒っぽい服装の人は見つけられません。白っぽい服装をしていても、40m以上はなれていると見つけられません。反射材を着用すると、100m先にいても見つけてもらうことができます。

(4) 運転に不安を感じている方は、運転免許証の自主返納もご検討ください。

【参考】・65歳以上で自主返納した方：高齢者ノリのりバス提示で佐賀市営バス料金半額（最低100円）
・70歳以上の方：ワンコインシルバーバス券の提示で1乗車につきバス料金100円

※詳細は、バス事業者へお尋ねください。

